

第65回 EVENING THEATER

skyseeker.net

第65回 EVENING THEATER

2012年1月25日(水) 18:00 開場 18:30 開演 参加無料

土木学会 講堂 (JR中央線・地下鉄丸の内線・南北線「四ツ谷」駅下車徒歩5分)

震災特集

震災特集

— 復興に向けて —

関東大震災と世界の友情

橋の耐震技術最前線

復旧の軌跡

「東日本大震災」の初動対応

HPにて参加申込み受付

<http://committees.jsce.or.jp/avc/>

イブニングシアターは、CPDプログラムです。

会員証でCPDポイントの自動登録が可能ですのでご参加の際にご持参ください。

問合せ先：土木学会土木図書館 土木技術映像委員会担当

震災特集

関東大震災と世界の友情 企画：関東地建関東技術事務所 制作：ニッセイプロ
制作年：1992年 上映時間：19分

関東大震災の復旧に際して世界各国からの援助の手が差し伸べられました。当時の古い映像記録をもとに構成されています。大災害の国際的な救護・援助体制の必要性を訴えている作品です。

土木学会選定映像

橋の耐震技術最前線 企画・制作：建設省土木研究所
制作年：1998年 上映時間：22分

阪神・淡路大震災の教訓から、道路橋の耐震設計法及び耐震補強について、1998年時点の最前線での難しい技術が生まれてくる過程等をかわいい女の子のアニメの主人公と一緒にわかりやすく解説しています。一般市民から学生まで幅広く学習できる作品です。

土木学会選定映像

「復旧の軌跡～阪神・淡路大震災土木施設の災害記録～」
企画・制作：兵庫県土木部 制作協力：兵庫県建設技術センター・NHKきんきメディアプラン
制作年：1998年 上映時間：27分

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災によって兵庫県内の土木施設は、神戸市、西宮市、淡路島北部を中心に大きな被害を受け、被害総額は1兆5千億円に上りました。

この作品は震災から3年後、1998年12月に兵庫県土木部（現、県土整備部）が企画制作した阪神・淡路大震災の映像記録です。震災直後の阪神高速道路、鉄道、下水処理場、港湾施設、河川堤防、西宮市仁川の土砂崩れなど県内各地の土木施設が受けた被害の全貌を27分という短い時間でコンパクトに紹介するとともに、道路、鉄道、港湾などジャンルごとに、被害の状況を詳しく説明しています。また、兵庫県による震災後3年間の復旧への取り組みについても解説を加えています。

阪神・淡路大震災を描いた映像作品には、人的被害の状況や救命救急、安全対策をテーマにしたものが多いですが、この作品は地震による土木施設の被害と復旧にテーマを絞った他にあまり類を見ない作品です。その意味で、土木技術者や行政担当者に限らず、土木や防災に関心を持つ多くの人に見ていただきたい作品です。

土木学会選定映像

「東日本大震災」の初動対応 企画・制作：国土交通省東北地方整備局
— 東北地方整備局の3日間 —
制作年：2011年 上映時間：8分

3.11東日本大震災における東北地方整備局の初動対応について、特に国道4号等から、くしの歯状に被災地へ伸びる救援ルートを啓開する「くしの歯作戦」、全国から集結した災害対策機械の配備、リエゾン派遣による要望への対応、物資調達や復旧のための調整などの被災者支援を、写真や図のほか東北地整の防災ヘリ撮影による津波映像を取り込んでナレーション入りで紹介します。